

環境保護活動は大切 地域への貢献も重要 でも… 何から始めたらいいのかわからない。

そんなあなたの会社の第一歩に

CSR対応型自動販売機

CSR(企業の社会的責任)とは?

CSR(Corporate Social Responsibility)とは、法令の遵守や収益を上げ配当を維持することだけでなく、人権に配慮した雇用、消費者への対応、環境問題への配慮、地域社会への貢献など、企業として果たすべき責任を意味しています。

しかし実際には、人的制限やコストの問題で、「やりたくてもできない」という声が多いのが実情です。



CSR対応型自動販売機とは?

企業CSRの新しい手法として注目

新たな投資は不要

福利厚生の一環としてスタートOK!!

宣伝効果にも期待大!!

消費者にとっても、日常の飲物を買う行為が直接的に社会貢献につながりますので、継続的な購買を促すメリットもあります。

設置店、管理業者、消費者、NPOのそれぞれが負担を行いながら、地域社会の発展に寄与できる関係が構築されます。



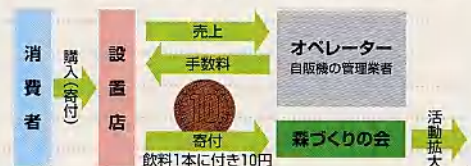
CSR対応型自動販売機のメリット

販売店 CSR活動の実施が最大のメリットです。さらには、それに伴って企業イメージの向上も期待できます。

消費者 数ある販売機から対応機を選ぶことで、社会に貢献することができます。

管理業者 既存の媒体で社会貢献の架け橋となります。

穂の国森づくりの会 活動資金のを得ることで、より活発な事業展開が可能となります。



東三河の森が私たちの“豊川”を育てています。

森を守ることは?

豊川水系の清浄化と治水

森の貯水力と浄化作用で、流入する水を制御し、清らかな流れを守ります。

地球温暖化の防止 (CO²の削減)

豊かな森の木々は多くのCO²を吸収し、クリーンな酸素を生みだします。また地表を木々が覆うことで気温の上昇を防ぎ、物質的エネルギーとして私たちに与えてくれます。

意識の改革

回りの人々や企業が、水の大切さに気づき、森を身近に感じることで、全ての生き物が暮らしやすい環境を守るつぎの一步が生まれます。



東三河の水源
豊川とその支流
豊川用水とその支線
単品用水とその支線



森づくりベンダーを導入すると

東三河の森と豊川の清流をイメージ

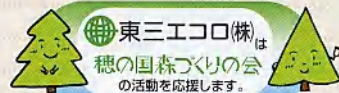
本体上部は奥三河の深い森を、下部は豊川の豊かな清流をイメージしています。

環境イベントの告知スペース

ディスプレイスペースには「穂の国森づくりの会」の環境イベント告知に利用させていただく事で、企業としての環境に関する関心の高さをアピールします。

企業イメージをPR

ベンダーの前面と両側面に、ロゴマークを用いた企業名の入ったラベルを貼付します。



企業の東三河森づくり支援プロジェクト CSR対応型自動販売機

1本のドリンクからはじめる森づくり

穂の国森づくりの会とは

「地域の将来のために 森を守り育む」

活動範囲:主に、かつて「穂の国」と呼ばれた東三河(豊川)流域圏

活動目的:東三河の森林の公益性と豊かな伝統を確認し、流域市民、企業、行政のパートナーシップのもとで、東三河の森林の保全、育成、再生等を通じて寛容形地域社会の実現を図ることを目的とする。

事業内容:(1) 森を守り 森を育む活動

- ・穂の国森の自然塾
- ・プリティフォレスト活動
- ・穂の国みんなの森活動(14年林野庁長官賞受賞)

(2) 森を知り、森に親しむ活動

- ・小学校への訪問授業、野外体験林業
- ・各種自然観察会
- ・環境学習教室
- ・穂の国森のセミナー
- ・機関紙「Forest(フォレスト)」の発行

特定非営利活動法人(NPO)

穂の国森づくりの会

〒440-0888

豊橋市駅前大通2丁目46番地 名豊ビル新館6F

Tel.0532-55-5272 Fax.0532-55-5276

E-mail:honokuni@honokuni.org

ホームページ <http://www.honokuni.org/>



森づくりベンダー

デザインは2種類、サイズもお選び頂けます



A タイフ 幾何学イラスト



B タイフ フォトイメージ